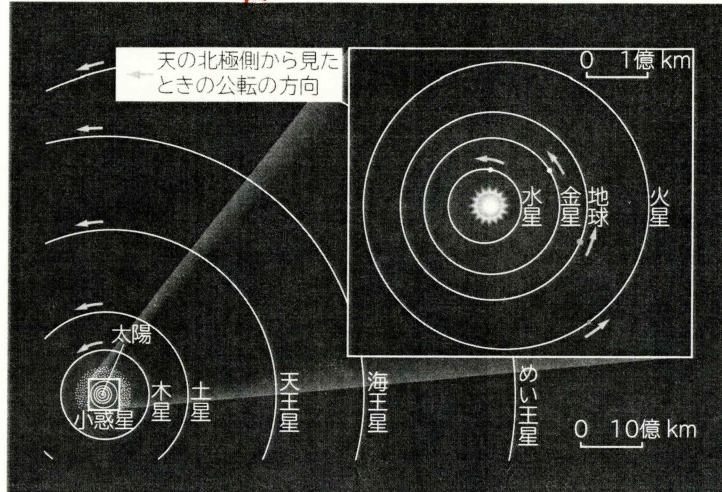


(2) 太陽系のひろがり

太陽系 … 太陽を中心とした軌道を運動している天体の集まり。

8つの惑星(水、金、地、火、木、土、天、海)

の他、小惑星、彗星、太陽系外縁天体からなる。



<惑星の分類>

地球型惑星 … 小型で主に岩石からなる密度の大きい惑星。
(水星、金星、地球、火星)

木星型惑星 … 大型で主に気体からなる密度の小さい惑星。
(木星、土星、天王星、海王星)

<他の天体>

衛星 … 惑星のまわりを公転している小さな天体。

(例) 地球の衛星 ⇒ 月、土星の衛星 ⇒ タイタン、エンドラグス

木星 ⇒ イオ、ガニメデ、エウロパ、カリスト

↑ この4つはガリレオ・ガリレイが発見したことから「ガリレオ衛星」と呼ばれる。

小惑星 … 火星 と 木星 の軌道の間にたくさんある 小さな 惑星。

(例) ケレス(直径約910km)、イトカワ(最長部500m)

↑ 日本の小惑星探査機「ハヤブサ」の調査対象となった。

太陽系外縁天体 … 海王星 よりも外側の軌道を公転する天体。

彗星 (例) ウエーブ星、エリス

… 氷とこまかにちりでできており、太陽の周りを細長い 楕円 軌道で

回っている。太陽に近づくと温度が上がって氷がとけ、蒸発した気体とちりの尾をなびかせるように見え、その姿から ホウテキ星 とも呼ばれる。

(例) ヘールホップ彗星、ラブジョイ彗星、ハレー彗星

流星 … 主に彗星から放出されたちりが地球の大気とぶつかって光る現象。

・ しし座流星群 … テンペル・タットル彗星のまき散らしたちりが地球の公転軌道上にあるため、毎年11月中旬ごろし座の方向に見られる流星群。